

平成24年 第2回定例会

館林衛生施設組合議会会議録

平成24年10月16日開会

平成24年10月16日閉会

館林衛生施設組合

平成24年館林衛生施設組合議会第2回定例会会議録目次

議事日程	2
本日の会議に付した事件	2
出席議員	3
説明のために出席した者	3
事務局職員出席者	3
開会及び開議	4
諸般の報告	4
議席の指定	4
会期の決定	4
会議録署名議員の指名	4
議案第7号	4
議案第8号	5
管理者の挨拶	7
閉会	8
署名議員	9

平成24年館林衛生施設組合議会第2回定例会会議録

平成24年10月16日(火曜日)

館林市役所501会議室

議 事 日 程

平成24年10月16日午後2時30分開議

- 第1 議席の指定
- 第2 会期の決定
- 第3 会議録署名議員の指名
- 第4 議案第7号 公平委員会委員の選任について
- 第5 議案第8号 平成23年度館林衛生施設組合歳入歳出決算の認定について

本日の会議に付した事件

議事日程のとおり

出席議員（9名）

1 番	橋 本 徹 君	2 番	篠 木 正 明 君
3 番	岡 村 一 男 君	4 番	小 林 信 君
5 番	市 川 初 江 君	6 番	延 山 宗 一 君
7 番	奥 澤 貞 雄 君	9 番	金 子 孝 之 君
10 番	襟 川 仁 志 君		

欠席議員（1名）

8 番 野 本 健 治 君

説明のため出席した者

管 理 者(館 林 市 長)	安 樂 岡 一 雄 君
副 管 理 者(板 倉 町 長)	栗 原 実 君
副 管 理 者(明 和 町 長)	恩 田 久 君
副 管 理 者(千 代 田 町 長)	大 谷 直 之 君
副 管 理 者(館 林 市 副 市 長)	金 井 田 好 勇 君
監 査 委 員	始 澤 昭 君
会 計 管 理 者	石 井 正 和 君
事 務 局 長	松 村 行 男 君
施 設 整 備 係 長	小 川 清 治 君

事務局職員出席者

書 記 小 島 和 代	書 記 奥 山 浩 康
書 記 野 村 浩 一	書 記 青 木 裕 二

第 1 開会及び開議

(平成24年10月16日午後2時30分開会)

○議長(小林信君) ただいまの出席議員は9名であります。定足数に達しておりますので、告示第5号をもって召集されました平成24年館林衛生施設組合議会第2回定例会は成立いたしました。

これより開会し、直ちに会議を開きます。

第 2 諸般の報告

○議長(小林信君) まず、諸般の報告をいたします。

事務書記をして報告いたさせます。

○事務書記(奥山浩康君) ご報告申し上げます。

千代田町議会から選出されている議員の任期満了に伴い、去る、4月2日、千代田町議会において、当組合議会議員の選挙が行われました。

新たに、金子孝之議員、襟川仁志議員が当組合議会議員となりました。

以上で、報告を終わります。

第 3 議席の指定

○議長(小林信君) 次に、日程第1、議席の指定を行います。

9番、金子孝之君、10番、襟川仁志君。

以上のとおり、指定いたします。

第 4 会期の決定

○議長(小林信君) 日程第2、会期の決定をいたします。

本定例会の会期を本日1日といたしたいと思いますが、ご異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○議長(小林信君) ご異議ないようですから、さよう決定いたしました。

第 5 会議録署名議員の指名

○議長(小林信君) 次に、日程第3、会議録署名議員の指名をいたします。

会議録署名議員に、3番、岡村一男君、5番、市川初江君を指名いたします。

第 6 議案第7号

○議長(小林信君) 次に、日程第4、議案第7号 公平委員会委員の選任についてを議題といたします。

提案理由の説明を願います。

管理者、安樂岡一雄君。

○管理者(安樂岡一雄君) 議案第7号 公平委員会委員の選任について申し上げます。

本案は、公平委員会委員の山崎克巳君が本年10月31日限りで辞職することになりますので、その後任に齋藤千鶴子君を適任者と考え選任いたしたく、地方公務員法第9条の2第2項の規定により議会の同意を求めるものでございます。

よろしくご審議の上、ご同意くださるようお願い申し上げます。提案理由の説明といたします。

○議長(小林信君) 説明が終わりましたので、質疑を行います。

(「質疑なし」と呼ぶ者あり)

○議長(小林信君) 質疑を打ち切ります。

討論を行います。

(「討論なし」と呼ぶ者あり)

○議長(小林信君) 討論を打ち切ります。

採決いたします。

議案第7号を同意することに賛成の方は、挙手を願います。

(挙手全員)

○議長(小林信君) 挙手全員。

よって、議案第7号は同意することに決しました。

第 7 議案第8号

○議長(小林信君) 次に、日程第5、議案第8号 平成23年度館林衛生施設組合歳入歳出決算の認定についてを議題といたします。

提案理由の説明を願います。

管理者、安樂岡一雄君。

○管理者(安樂岡一雄君) 議案第8号 平成23年度館林衛生施設組合歳入歳出決算の認定について申し上げます。

平成23年度の歳入決算額は、3億6,212万4,812円となり予算に対する収入率は、100.58%でございます。

また、歳出決算額は、3億1,448万7,780円で、その執行率は、87.35%となり、歳入歳出差引残額は、4,763万7,032円でございます。このうちから4,000万円を財政調整基金に積立し、残り763万7,032円を翌年度に繰越すことといたしました。

まず、歳出決算の主な内容について申し上げます。

ごみ処理施設等建設事業につきましては、関係市町の地区内で発生する一般廃棄物の適正処理及び資源化の推進を図るための準備作業としまして、平成23年度より、循環型社会形成推進交付金を活用しましたごみ処理施設整備基本計画・基本設計業務委

託などの計画支援事業を実施いたしました。

次に、し尿処理事業につきましては、浄化槽汚泥の処理を中心に、汚泥の質・量の変動に対応しながら、施設の効率的・経済的運転に努めてまいりました。

稼働後 21 年を経過した館林環境センターの維持管理につきましては、老朽化の著しい前処理機械設備の修繕工事を実施し、し尿の前処理工程を充実させております。その他の機械設備につきましては、安定した性能を維持するため、各種設備の点検整備を実施し、設備の延命化を図りながら、施設の適正な保安全管理に努めてまいりました。

また、し尿収集関係につきましては、管内全域を5業者に委託し、住民サービスの向上に努めてまいりました。

次に、歳入決算の主な内容について申し上げます。

分担金及び負担金につきましては、ごみ処理施設等建設事業において計画支援事業を開始したことにより前年度比 5.7%の増額となっております。また、この計画支援事業に係る国庫支出金として、国から 635 万 1,000 円の補助を受けております。

次に、し尿処理手数料につきましては、生活環境の整備等により前年度比 8.4%の減少となったのをはじめ、財産収入、繰越金、諸収入のいずれにおきましても前年度より減少となっております。

また、組合運営に必要な財源を確保するため、財政調整基金を積極的に活用し、健全な財政運営に努めてまいりました。

以上、決算の概要について申し上げます。

よろしくご審議の上、認定くださるようお願い申し上げます。提案理由の説明といたします。

○議長(小林信君) 説明が終わりました。

続いて、監査委員より決算審査の報告を願います。

監査委員、始澤昭君。

○監査委員(始澤昭君) 監査委員を代表いたしまして、審査の経過及び結果について、ご報告申し上げます。

当組合の平成23年度決算書及び会計書類審査を平成24年8月3日、当組合事務所において野本監査委員さんと共に実施いたしました。その結果は、別紙、当組合議会第2回定例会議案の4ページ、第4. 審査の結果のとおりでございます。

ご一覽をお願い申し上げます。

よって、本会計及び決算書等は適正に表示されていることを認める報告をいたします。

以上でございます。

○議長(小林信君) 決算審査の報告が終わりましたので、質疑を行います。

(「質疑なし」と呼ぶ者あり)

○議長(小林信君) 質疑を打ち切ります。

討論を行います。

(「討論なし」と呼ぶ者あり)

○議長(小林信君) 討論を打ち切ります。

採決いたします。

議案第8号を認定することに賛成の方は、挙手を願います。

(挙手全員)

○議長(小林信君) 挙手全員。

よって、議案第8号は認定することに決しました。

第 8 管理者の挨拶

○議長(小林信君) 以上で本日の議事日程の全部を終了いたしました。

この際、管理者からご挨拶したい旨、申し出がありましたので、これを許します。

管理者、安楽岡一雄君。

○管理者(安楽岡一雄君) 本日は、平成24年館林衛生施設組合第2回定例会を開催いたしましたところ、議員の皆様方には大変お忙しい中、お集まりいただきましてありがとうございました。

また、提案しました議案を全て可決していただきまして厚くお礼申し上げます。

今回、千代田町より金子さん、襟川さんの2人の議員さんが、組合議員になりました。

どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

館林環境センターの処理状況を申し上げますと、平成23年度の総処理量は、前年度に対しまして101.9パーセントで、ほぼ横ばいの状況にあります。

また、一般し尿と浄化槽汚泥の搬入比率ですが、一般し尿が15.1パーセント、浄化槽汚泥が84.9パーセントとなり、当初計画時とは、まったく逆の処理条件に変わってきております。

このような状況下であります、今後におきましても処理工程において支障が生じないよう、施設の点検整備を適切に行い、処理に万全を期していきたいと考えております。

また、平成22年度から新たに館林、板倉、明和、1市2町のごみ処理広域化事務が本組合に移行して2年が経過しました。現在、循環型社会形成推進交付金を活用したごみ処理施設整備基本計画・基本設計業務委託などの計画支援事業を実施したところでございます。

このように衛生施設組合の果たす役割は、非常に重要でありますので、今後も組合の所期の目的が十分に達成できますように、議員各位におかれましても、あらゆる形でご指導、ご支援をいただきますよう、心からお願ひ申し上げまして、お礼の挨拶とさせていただきます。

本日は、大変ありがとうございました。

第 9 閉 会

○議長(小林信君) 以上をもちまして、館林衛生施設組合議会第2回定例会を閉会いたします。

お疲れ様でした。

(午後2時42分閉会)

平成24年 月 日

議 長 小 林 信

議 員 岡 村 一 男

議 員 市 川 初 江